

令和7年度第4回上市町総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略審議会 議事録

- 日時** 令和8年1月30日（金）午後1時30分から午後2時45分まで
- 場所** 上市町役場 4階大ホール
- 出席者** 井上委員、岡崎委員、小柴委員、瀬川委員、高島委員、中田委員、野越委員、平井委員、三輪委員、村上達委員、村上正委員、森委員、山崎委員、湯上委員、横山正一委員、吉田委員
- 欠席者** 田中委員、日野委員、安井委員、横山正行委員
- 事務局** 小竹副町長、牧田教育長、小池総務課長、松本企画課長、黒田財務課長、齋藤町民課長、黒田福祉課長、碓井産業課長、酒井建設課長、柳瀬会計課長
細川議会事務局長、廣田かみいち総合病院事務局長、平井教育委員会事務局長
【庶務】 企画課企画班：青木課長代理、嘉藤課長代理
【委託先事業者】 地域創生 Co デザイン研究所、NTT 西日本
- 傍聴者** 1名（報道関係者）北日本新聞
- 次第**
- 1 開会
 - 2 あいさつ（上市町副町長 小竹 敏弘）
 - 3 審議
 - (1) 第8次総合計画（後期基本計画）策定の進捗状況について
 - (2) 人口ビジョン改訂案（最終案）について
 - (3) 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案について
 - (4) パブリックコメントについて
 - (5) 答申案について
 - 4 その他
 - 5 閉会

事前配付資料

- ・委員（出席者）名簿 ・座席表
- ・資料0 第8次総合計画（後期基本計画）策定の進捗状況について
- ・資料1 上市町人口ビジョン（改定案）
- ・資料2 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（目次・基本構想）
- ・資料3 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（基本計画【重点施策】（総合戦略））
- ・資料4 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（計画策定の趣旨等）
- ・資料5 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（基本計画【個別施策】つながる）
- ・資料6 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（基本計画【個別施策】にぎわう）
- ・資料7 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（基本計画【個別施策】ささえあう）
- ・資料8 第8次総合計画及び第3期総合戦略の最終案（数値目標一覧・資料編）
- ・資料9 パブリックコメントのスケジュール・対応について（案）
- ・資料10 第8次上市町総合計画後期基本計画及び第3期上市町まち・ひと・しごと創生総合戦略について（答申）（案）

議事等

1 開会、あいさつ

審議委員 16 名が出席した。司会者の企画課長が開会を宣言した。

副町長があいさつを述べ、本日の審議会は今年度 4 回目であり、これまでいただいたご意見をできる限り反映したつもりであるが、本日をもって計画案をまとめ、パブリックコメントを経て成案を完成させたいため、各分野におけるご意見をいただきたい旨述べた。

司会者が、審議会条例により会長が議長となるため、議事の進行を山崎会長にお願いした。

2 各審議事項について

議長は、各審議事項や資料毎に事務局に説明を求め、事務局は配付資料に基づき説明した。議長は、その資料説明毎に質疑がないか委員に確認したところ、各審議事項や資料について、次の質疑があった。

(1) 審議事項 1 第 8 次総合計画（後期基本計画）策定の進捗状況について

<質疑応答>

委員 資料 0 の 2 ページ目、地方創生にかかる重点施策（総合戦略 つながる上市）について、重点施策ア「妊娠・出産・子育てできる環境づくり」は「妊娠・出産・子育てができる環境づくり」とした方が良く、イ「地域全体で子どもを守り育てる環境づくり」で「守る」とあるが、「見守る」という表現も後にあったので表現の統一に検討が必要ではないかと思えます。また、ウ「地域の一員として活躍できる子どもたちを育むためのインクルーシブ教育の推進」について、「活躍」はハードルが高く子どもたちがプレッシャーを感じることに繋がらないかと思えます。

事務局 ありがとうございます。今いただきましたご意見については、事務局で検討させていただきます。

(2) 審議事項 2 人口ビジョン改訂案（最終案）について

質疑なし

(3) 審議事項 3 第 8 次総合計画及び第 3 期総合戦略の最終案について

<質疑応答>

資料 2（目次・基本構想）について

質疑なし

資料 3（基本計画【重点施策】（総合戦略））について

委員 19 ページに新たに追加となった DX 推進ビジョンについて「しなやかな町」とはどのようなまちなのか、もう少し具体的に記載いただければと思えます。

事務局 最近、当町だけではありませんが、人口ビジョンでも計画以上に人口が減ってくる現状があります。その環境や状況に応じて対応していく意味で考えています。人口以外でも経済的なリスクなど先読みできない時代となっており、計画どおりではなく前向きな見直しも行いながら、小さなまちだからこそ柔軟に動けるようにと表現しています。そして、「しなやかなまち」が受け入れにくいのは分かります。例えば「しなやかに対応していける」など言葉を追加するとご理解いただけるかなと思いますので、工夫できるよう考えてみたいと思います。

委員 26 ページのウで「活躍できる子どもたち」の表現ですが、本文に「個々の発達の度合に応じて学びを進め」とあり、色んな子どもたちがいるからこそ地域の中で活動しているうちに伸びしろのある子どもたちが育まれていってくれたらと思うので、やはり「活躍」はプレッシャーを感じる子もいるのではと感じました。

事務局 ありがとうございます。先程申し上げたとおり事務局内で話し合い、どうするか考えていきたいと思います。

資料4（計画策定の趣旨等）について

資料に記載がない事項として、国の新たな総合戦略が策定されたため、40・41 ページの「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の記載を「地方創生に関する総合戦略」に修正する旨を説明。

委員 資料0で「デジ田」と記載があった意味がやっと分かりました。

事務局 ご意見ありがとうございます。修正をさせていただきます。

資料5（基本計画【個別施策】つながる）について

質疑なし

資料6（基本計画【個別施策】にぎわう）について

質疑なし

資料7（基本計画【個別施策】ささえあう）について

委員 107 ページの施策の内容 1-1-1「地域福祉活動の促進」の1項目にある「ボランティア等」の前に「地区社会福祉協議会」と追記を、また、108 ページの町民の取組の例にある「ボランティア活動」の前に「地域福祉活動や」の加筆をお願いしたいと思います。理由としましては、地域福祉活動推進の中心的役割を果たしている団体に、地区社会福祉協議会が位置付けられているためです。

事務局 ご意見ありがとうございます。ごもっともな内容だと思いますので、加筆の方向で進めさせていただきます。

資料8（数値目標一覧・資料編）について

委員 資料5の81ページで「リテラシー」という言葉が用語集にないので、確認いただければありがたい。また、「QRコード」が柵センサーウェブの登録商標ということですが、別の会議で二次元バーコードという言葉を使っていたと思うので統一するのが良いのではないかと思います。

事務局 ありがとうございます。検討させていただきたいと思います。

(4) 審議事項4 パブリックコメントについて

質疑なし

(5) 審議事項5 答申案について

<質疑応答（審議事項全体を通して）>

委員 資料の字が細かくて読みにくく、特に用語集が細かいため、スペースの関係もあるとは思いますが、もう少し読みやすくしていただければ町民の皆さんも読みやすいのではないかと思います。

事務局 これまでとの違いが分かるようにコメント欄を表示しているため小さくなっていることもありますが、パブリックコメントや正式な計画書の段階ではコメント欄を除くため少し大きくなると思っていますし、完成にあたっては、もう少し見やすく工夫できないかということも検討させていただきたいと思います。資料がたくさんあって細かく、どこにどんなことが書いてあるか見ていただくにも大変な思いをおかけしたと思いますので申し訳ありませんでしたが、色々見ていただいてありがとうございます。

委員 資料8の146ページや答申案の項目1の4行目にPDCAサイクルとありますが、用語集に追加しても良いのではないかと思います。先日の新聞記事で、町長が「若い世代が暮らしたいと思えるまちにしていきたい」と思いを述べている記事がありましたが、若い世代が暮らしたいと思えるまちにも色々な考え方があります。例えば私は、子どもは遊ぶことが仕事で小学1・2年生頃までは学習は遊ぶことで遊ぶことが仕事。いざ遊ぶとなると、季節によって外で遊びやすい季節かどうかの違いがあり、（昔と比べて）遊びやすい時期に変化が出てきている。夏場にあさひの郷公園に行った際、遊具は全て熱いため夕方行ったら、ふわふわドームがしぼんでいます。熱い時間帯を過ぎて（遊び易くなった時間帯に）しぼんでしまう。そこで、ここでPDCAサイクルを充てて考えると、計画策定後の実態調査をしてその後、次年度どうするかということは、例えば遊具だけで考えてみてもすごく色々な要素があると思います。

今月砺波のイオンモールにオープンした「こどもおーる」を見てきました。平日の利用は少ないとのことでしたが、小体育館や図書があつたりで色々な層の18歳くらいまでの子どもが居住市町村に関係なく利用できる。また、氷見の海浜植物公園には屋根付きのふわふわドームがあります。風がありますから冬は冷たいけど何人か来ています。中に入ると暖房が効いていて、アスレチックなど色々ある。

こどもの城で木材を使った遊具等で遊ぶ取組の話がありましたが、町外の祖父母も保護者として子どもと行くとなると無料かというとここまでやって良いのかという位だが、遊び場というか、小さな子を育てることによって必ず保護者も一緒に子育てするというのは、子育てナンバーワンというだけあると思います。義務教育学校が形成されるなら予算の関係があるとは思いますが、中長期的に遊び場ということもイメージしていけば良いのかなと思いました。

事務局 これだけ気候が変わってくると夏は外で遊ぶのも厳しいですし、春秋は昔より短くなってきましたので、おっしゃるとおりできるだけ室内でできるようなものを考えていけないかということも知恵を絞っていきたいと思いますし、ふわふわドームも確か時間設定があったかと思いますが、日が長い時に変更できるかどうか、PDCAで回して課題があったら対応できるか検証しなければならないと思いますので、今日ご指摘あった点についてどこまでできるか分かりませんが、常に意識しながらできることはやっていきたいと思います。貴重なご指摘ありがとうございます。

会長 委員の皆様方には色々ご意見をいただきましてありがとうございました。少子化は仕方ないと思う中で縮充という観点から色々計画を整えられたと思いますが、今後上市町に住みたいと皆さんが思ってもらえるように、この計画がうまく推進するよう皆さんとともに頑張っていければと感じたところです。

4 その他、閉会

事務局は、本日いただいたご意見を踏まえて計画案を完成させ、パブリックコメントを実施することと、審議会で直接お集まりいただく形は今年度は最後であり、今後は書面でのご案内とさせていただきます旨お伝えした。

司会者は、以上をもって次第を終了した旨を述べ、閉会を宣言した。